

# 産地戦略

実施期間 令和7～11年度

実施主体 富士山麓堆肥利用促進協議会  
 都道府県 静岡県  
 対象地域 富士市、富士宮市、沼津市、長泉町  
 対象品目 茶



## 新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
● 有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

## 目指す姿

富士山麓地域は酪農が盛んであり、畜産農家の規模拡大に伴い堆肥処理が大きな課題となっている。また、昨今の肥料価格の高騰は、茶農家の経営を圧迫していることから、茶農家の堆肥利用を促進することにより、畜産農家と茶農家、両者の課題解決を目指している。  
 今回実証した堆肥の利用の効果が、茶農家をはじめとした耕種農家に広く理解されるとともに、利用促進に向け畜産農家はペレット化や袋詰めなど使いやすさの向上、耕種農家は散布機械の導入による作業の省力化を進める。さらに、関係機関が協力し、堆肥の流通の仕組みづくりや、堆肥を利用した農産物に対する消費者理解を促し、一層の利用拡大・定着を図る。このような循環型農業（グリーンな栽培体系）を確立し、茶農家の肥料コスト低減や有機茶の有利販売、畜産農家の規模拡大を図る。

## 現在の栽培体系

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
主な作業				摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採			防除：化学的防除 除草：除草剤
技術名	● 春		● 芽出し肥		● 夏肥 I		● 夏肥 II		● 秋肥				施肥：化学肥料、配合肥料 施肥方法：手散布、肥料散布機

## グリーンな栽培体系（有機栽培）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
主な作業名				摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採			防除：耕種的防除、生物的防除、物理的防除へ 除草：有機物マルチ
技術名	● 堆肥		● 芽出し肥		● 夏肥		● 堆肥		● 秋肥			● 堆肥	施肥：堆肥、その他有機肥料 施肥方法：堆肥散布機、肥料散布機（ペレット堆肥）

## グリーンな栽培体系（化学肥料削減）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
主な作業名				摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採	摘採			防除：化学的防除 除草：除草剤
技術名	● 堆肥		● 芽出し肥		● 夏肥 I		● 堆肥		● 秋肥			● 堆肥	施肥：堆肥、化学肥料、配合肥料 施肥方法：堆肥散布機、肥料散布機（ペレット堆肥）

## グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R7	目標R11	備考
（参考）対象品目の作付面積（ha）	86	91	
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	23.8	51	
環境にやさしい栽培技術の取組面積（ha）	44.6	54	
省力化に資する技術の取組面積（ha）	40.4	51	

## 環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

### 〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	化学肥料や配合肥料等を使用した茶栽培	▶ 有機認証に対応した堆肥の利用	有機栽培面積の拡大、化学肥料削減面積の拡大
省力	手散布による肥料・堆肥散布	▶ 乗用散布機の利用による堆肥散布	堆肥散布面積の拡大、面積当たり作業時間の削減

### 〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
省力	堆肥散布に係る作業時間	<b>155分/10a</b>	▶ <b>100分/10a</b>	10a当たり堆肥 2 t散布換算値。乗用型堆肥散布機導入農家の平均値。
			▶	
			▶	

\* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する  
(有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする)

\* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

### グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

堆肥利用に関する情報発信：耕種農家を対象に栽培マニュアル、啓発パンフレットを活用して堆肥利用のメリットや技術、有機認証向け対応方法、購入先等の情報提供を行い堆肥利用を促す  
堆肥流通の仕組みづくり：堆肥生産者と利用者のマッチング、堆肥の購入の利便性の向上  
堆肥利用の省力化：畜産農家の堆肥ペレット化、耕種農家の散布機導入・共同利用等

### 関係者の役割

関係者名	茶農家	畜産農家	JAふじ伊豆・富士開拓農協	市町	県農林事務所
役割	堆肥利用、有機栽培	高品質堆肥の安定供給	農業者の調整 茶生産の指導 堆肥流通の支援	堆肥流通の支援	関係機関との調整 農業者への技術的・経営的支援